

AXIS 1611 ネットワークインタフェースカード
ユーザーズマニュアル

2003 年 7 月発行 第 1 版

安全のために

本製品を安全に使用するために、以下の事項を必ず守ってください。これらの事項が守られていない場合、感電、けが、火災、故障などの原因になります。

表示の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告！	データの消失やお使いの機器への損害を避けるために注意して読む必要があります。
重要：	操作上の損害を避けるために注意して読む必要があります。
 警告	この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。
 注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、データや通信の消失、物的損害の発生する可能性があります。

異常時の処理について

 警告	万一、内部に水などが入った場合は、電源アダプタ本体をコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。
	万一、内部に異物が入った場合は、電源アダプタ本体をコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。
	万一、煙が出ている、異臭がするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。すぐに電源アダプタ本体をコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。
	万一、本装置を落としたり、ケースを破損した場合は、電源アダプタ本体をコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。
	電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。

取り扱いについて

 警告	<p>本装置に水が入ったりしないよう、またぬらさないようご注意ください。火災、感電、故障の原因となります。</p>
	<p>本装置の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電、故障の原因となります。</p>
	<p>すきま等から内部に金属類を差し込んだり、落としたりしないでください。火災、感電、故障の原因となります。</p>
	<p>弊社の指示がない限り、本装置を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。</p>
	<p>ぬれた手で本装置を操作しないでください。火災、感電、故障の原因となります。</p>
 注意	<p>移動させる場合は、電源アダプタをコンセントから抜き、回線コードなど外部の接続線ははずしたことを確認の上、行なってください。コードが傷つき、火災、感電、故障の原因となります。</p>

電源について

 警告	<p>表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。</p>
	<p>電源アダプタはコンセントに確実に差し込んでください。電源アダプタ（プラグ）の刃に金属などが触れると火災、感電の原因となります。</p>
	<p>ぬれた手で電源アダプタを抜き差ししないでください。感電の原因となります。</p>
	<p>タコ足配線はしないでください。火災、過熱の原因となります。</p>
	<p>電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源コートが破損し、火災、感電の原因となります。</p>
	<p>近くに雷が発生したときは、電源アダプタや接続ケーブルなどを抜いてご使用をお控えください。雷によっては、火災、感電、故障の原因となります。</p>
 注意	<p>電源アダプタを抜くときは、必ず電源アダプタ本体を持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷ついて火災、感電の原因となることがあります。</p>
	<p>電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被膜が溶けて、火災、感電の原因となることがあります。</p>

設置場所について

 注意	直射日光の当たるところや温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
	湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
	調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所には置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
	ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
	振動、衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
	近くに雷が発生したときは、電源アダプタや接続ケーブルなどを抜いてご使用をお控えください。雷によっては、火災、感電、故障の原因となります。

お手入れについて

 注意	アルコール、ベンジン、シンナーなど、揮発性のものは使わないでください。
	静電気集塵型化学ぞうきんは絶対に使わないでください。故障の原因となります。
	年に一度は電源コードを抜き、プラグおよびコンセントに付着しているゴミ、ホコリなどを取り除いてください。

責任

アクシスコミュニケーションズ株式会社（以下、Axis）は、このマニュアルの技術的、印刷上の誤りについて、一切の責任を負いません。また Axis は、予告なく製品やマニュアルの記載内容に対して変更、修正を行うことがあり、将来にわたるいかなる約束を表明するものではありません。Axis は、Axis 製品およびソフトウェアの使用の結果に生じた、偶発的な損害および間接的な損害、またこれらに付随する事業上の損失、データの喪失、その他使用に起因して生じるいかなる損害に対しても責任を負いません。Axis は、このマニュアルに含まれる記述、製品の商業価値および製品の特典用途に対する適合性について、明示的また黙示的な保証を一切いたしません。

その他の商標

Canon、Canon CAPT、NetSpot は、キヤノン株式会社の商標です。LASER SHOT は、キヤノン株式会社の日本における登録商標です。

DOS、Microsoft、Ethernet、Netscape、Windows、その他、このマニュアルに記載のプログラム、パソコン、規格などの商品名、製品名は、一般的に各社の商標、または、登録商標です。

AXIS 1611 ネットワークインタフェースカードユーザーズマニュアル

Copyright © アクシスコミュニケーションズ株式会社、2003

第 1 版

Part No. 20004

2003 年 7 月

前書き

AXIS 1611 ネットワークインタフェ이스カード（以下、AXIS 1611）をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。本製品は、お使いの Canon CAPT プリンタをネットワーク中の好きなところに接続して、すべてのネットワークユーザがその共有プリンタ資源にアクセスすることができるようにします。

このマニュアルについて

このマニュアルは、AXIS 1611 のセットアップ・管理方法に関する入門的な情報や詳細な説明を提供します。このマニュアルは、AXIS 1611 のインストールや管理に関係するユーザを対象としたものです。このマニュアルを十分に役立てるには、基本的なネットワークの原理をよく知っている必要があります。

このマニュアルは、製品ソフトウェア（ファームウェア）リリース 5.91 以降が搭載された AXIS 1611 に対して適用するものとします。

Axis について

Axis Communications は、ネットワークに接続されたコンピュータ周辺機器に対する革新的なソリューションを提供します。1984 年の創立以来、市場においても最も急速に成長している企業の一つであり、この分野におけるリーダー的存在です。

各種情報

インターネットがご利用になれる場合は、技術サポート情報、更新された製品ソフトウェア（ファームウェア）、ユーティリティソフトウェア、会社情報など、Axis のホームページでご覧いただけます。

WWW: <http://www.axiscom.co.jp/>

その他

このマニュアルの制作には細心の注意を払っておりますが、不正確な記述や脱落、乱丁または落丁を見つけられた場合は、info@axiscom.co.jp までご連絡ください。

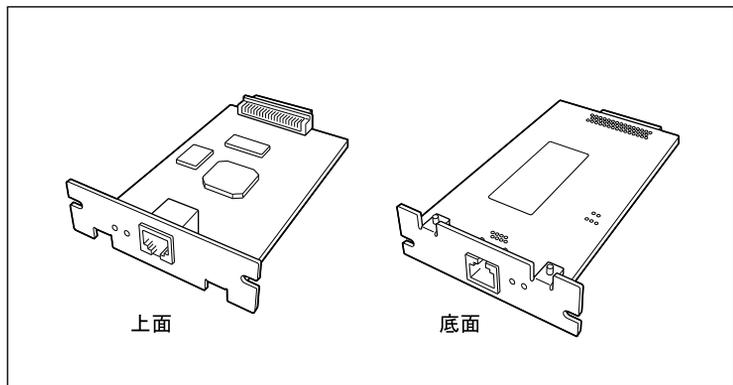
目次

第 1 章	はじめに	7
	利用方法	8
	機能と利点	9
第 2 章	製品概要	10
	パッケージの内容	10
	AXIS 1611 物理コネクタの説明	11
第 3 章	基本インストール	13
	手順 1 : AXIS 1611 を取り付ける	14
	手順 2 : IP アドレスを割り当てる	18
	手順 3 : AXIS CAPT Print Monitor を利用して AXIS CAPT Port を インストールする	26
	TCP/IP を利用するプリンタをインストールする	28
	NetBIOS/NetBEUI を利用するプリンタをインストールする	33
第 4 章	設定と管理	36
	Web ブラウザを利用する	37
	FTP を利用する	40
	SNMP を利用する	43
	工場出荷時のデフォルト設定に戻す	45
第 5 章	ソフトウェアをアップグレードする	48
付録 A	パラメータリスト	50
付録 B	技術仕様	51
付録 C	用語集	53
付録 D	保証とサポートについて	55
索引	56

第 1 章 はじめに

AXIS 1611 は、Canon CAPT プリンタに装着可能な内蔵型のプリントサーバです。AXIS 1611 を利用することにより、プリンタをネットワークに直接接続することができます。

ThinServer テクノロジを基に、AXIS 1611 は Canon CAPT プリンタ資源をネットワーク上の誰もが共有できるようにします。



AXIS 1611 ネットワークインタフェースカード

サポートする プリンタ

AXIS 1611 は、Canon LBP-2410 に装着することができます (2003 年 2 月現在)。最新のプリンタサポート情報については、Axis のホームページ、または、キヤノン株式会社のホームページを参照してください。

サポートする環境

AXIS 1611 は、以下のオペレーティングシステムが動作するクライアントから、TCP/IP または NetBIOS/NetBEUI プロトコルを利用した印刷をサポートします。

TCP/IP	NetBIOS/NetBEUI
Windows 98	Windows 98
Windows Me	Windows Me
Windows 2000	Windows 2000
Windows XP	

印刷プロトコル

- NetBIOS/NetBEUI (Windows XP を除く)
- TCP/IP

設定と管理

AXIS 1611 の設定と管理は、標準的な Web ブラウザから AXIS 1611 の内部 Web ページにアクセスして行うことができます。詳しくは、36 ページ「第 4 章 設定と管理」を参照してください。

利用方法

必要なソフトウェア

AXIS 1611 のインストールとネットワークへの統合は、適切なクライアントソフトウェアを利用して行ってください。

- AXIS CAPT Print Monitor

AXIS CAPT Print Monitor は、AXIS 1611 CD に収録されています。また、Axis のホームページからダウンロードしてご利用頂くことができます。

ネットワーク プリンタの管理

ネットワーク上のプリンタの管理は、以下の方法で行うことができます。

- 標準的な Web ブラウザ (TCP/IP)
- Canon NetSpot Device Installer (TCP/IP)

Canon NetSpot Device Installer は、Canon CAPT プリンタに付属の CD-ROM に収録されています。

機能と利点

- 信頼性** AXIS 1611 は、高い性能と信頼性を提供し、また、電力消費が低いという特徴を持っています。その電子回路は、32 ビット RISC プロセッサを統合し、関連するネットワークコントローラを内蔵する AXIS ETRAX 100LX チップを基にしています。
- 速度** AXIS ETRAX 100LX チップは、LAN 製品向けに特別に設計されています。AXIS 1611 のスループットは、100BASE-TX で 2 M バイト / 秒と高速です。また、ECP 高速セントロニクス通信をサポートしています。
- セキュリティ** 権限のないユーザが AXIS 1611 を設定するのを制限するパスワードを設定することができます。パスワードの設定は、AXIS 1611 の内部 Web ページから行えます。詳しくは、36 ページ「第 4 章 設定と管理」を参照してください。
- 監視** AXIS 1611 の内部 Web ページを利用して、プリンタのステータスを連続的に監視することができます。
さらに、AXIS 1611 は、リモート監視のために SNMP をサポートします。
- 将来への対応** AXIS 1611 のフラッシュメモリをネットワーク経由でアップグレードすることができます。これにより、プリントサーバの新しい製品ソフトウェア（ファームウェア）がリリースされた際、それを素早く更新し、お使いの AXIS 1611 の操作性の特徴を向上させることができます。更新されたソフトウェアは、Axis のホームページで無償で配布されます。

第2章 製品概要

パッケージの内容

下のチェックリストを利用してパッケージの内容を確認してください。欠けているものや壊れているものがあつた場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

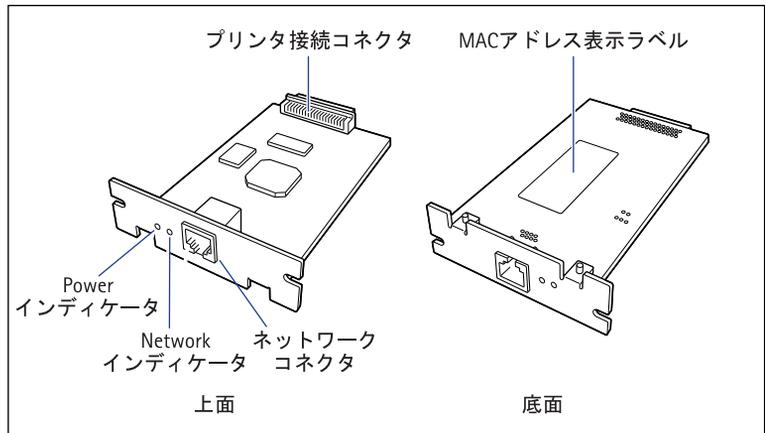
- AXIS 1611 ネットワークインタフェイスカード
- AXIS 1611 CD
- お客様登録カード
- クイックインストールガイド

AXIS 1611 CD

AXIS 1611 CD は、Axis ユーティリティソフトウェア、および PDF 形式のドキュメントを提供します。

注意： AXIS 1611 CD に含まれる html ベースのページは、複数言語表示（英語、ドイツ語、フランス語、日本語）に対応しています。[Home] ページの右側にある各国の国旗をクリックすると、表示言語が切り替わります。

AXIS 1611 物理コネクタの説明



AXIS 1611 の外観図

プリンタ接続コネクタ

プリンタと接続するコネクタです。コネクタには直接手を触れないでください。

ネットワークコネクタ

AXIS 1611 は、10Mbps イーサネットと 100Mbps ファーストイーサネットネットワークのために設計されており、ローカルネットワークセグメントの速度 (10Mbps または 100Mbps) を自動的に検知する機能を持ちます。ネットワークに接続する時は、以下の表を参考にして適切なネットワークケーブルを使用してください。

10BASE-T ネットワーク	100BASE-TX ネットワーク
UTP または STP カテゴリ 3、4、5 ケーブル (両端に RJ45 コネクタが付いたシールドなし、またはシールドありより対線)	UTP または STP カテゴリ 5 ケーブル (両端に RJ45 コネクタが付いたシールドなし、またはシールドありより対線)

**Network
インディケータ**

AXIS 1611 の状態を示します。ネットワークケーブルを抜いた状態でインディケータが点滅している場合は、AXIS 1611 に異常があります。

**Power
インディケータ**

プリンタの電源を入れると点灯します。プリンタの電源をオンにしても点灯しない場合は、AXIS 1611 に異常があります。

**MAC アドレス
表示ラベル**

AXIS 1611 のシリアル番号が記載されています。AXIS 1611 の MAC アドレスは、シリアル番号を基にしています。

たとえば、お使いの AXIS 1611 のシリアル番号が **00408C100086** の場合、MAC アドレスは **00 40 8C 10 00 86** となります。

第 3 章 基本インストール

以下の手順にしたがって、AXIS 1611 を利用してプリンタをネットワークに接続してください。

- 手順 1 : AXIS 1611 を取り付ける - 14 ページ
- 手順 2 : IP アドレスを割り当てる - 18 ページ
- 手順 3 : AXIS CAPT Print Monitor を利用して AXIS CAPT Port をインストールする - 26 ページ

注意!

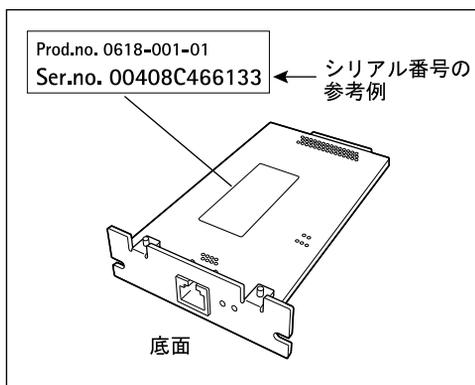
□ AXIS 1611 の取り付けは、以下の注意事項にしたがって行ってください。

- AXIS 1611 を取り付けるときは、必ずプリンタの電源をオフにし、プリンタ本体に接続されているすべてのケーブルや電源コード、アース線を取り外してから作業を行ってください。そのまま作業を行うと、感電の原因になることがあります。
- AXIS 1611 の取り扱いには注意してください。ボードの角や、部品の鋭利な部分に触れると、けがの原因になることがあります。
- AXIS 1611 には静電気に敏感な部品などが使用されています。静電気による破損を防止するために、取り扱いに当たっては次のことをお守りください。
 - 作業中に、ディスプレイなどの静電気を発生しやすいものに触れないでください。
 - AXIS 1611 の部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。一度室内の金属部分に手を触れ、体の静電気を逃がしてから作業をしてください。
 - AXIS 1611 は取り付ける直前まで保護袋から取り出さないでください。また、保護袋は AXIS 1611 を取り外すときに必要になります。捨てないで保管しておいてください。

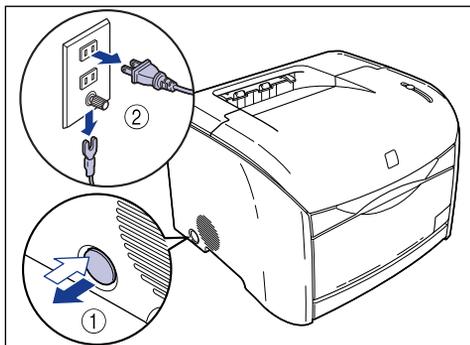
手順 1 : AXIS 1611 を取り付ける

以下の手順にしたがって、AXIS 1611 をプリンタ背面の拡張ボードスロットに取り付けてください。

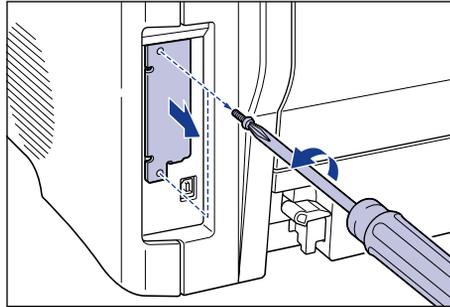
1. AXIS 1611 の底面ラベルにあるシリアル番号を確認し、書き留めます。ネットワークの設定の間に、この番号が必要になります。



2. プリンタの電源スイッチを押して電源をオフにし (①)、電源プラグを電源コンセントから抜き、アース線を専用のアース線端子から取り外します (②)。

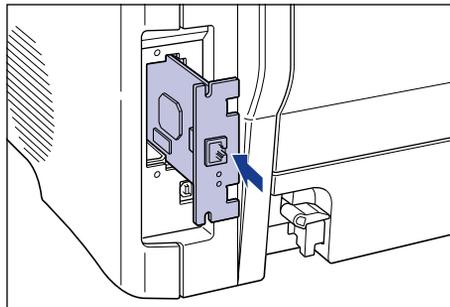


3. 拡張ボードスロットの上下2本のネジを外して、保護板を取り外します。



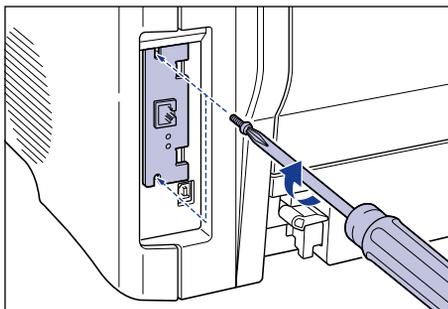
注意！ □ 取り外した保護板は AXIS 1611 を外したときに必要になります。なくさないように保管しておいてください。

4. AXIS 1611 を拡張ボードスロットに差し込みます。AXIS 1611 のプリンタ接続コネクタを、拡張ボードスロット内部のコネクタに確実に押し込んでください。

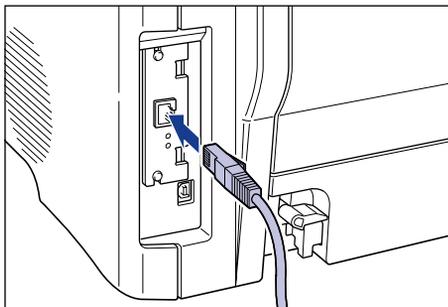


注意！ □ AXIS 1611 の部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。AXIS 1611 を取り扱うときは、金属製のパネル部分を持つようにしてください。

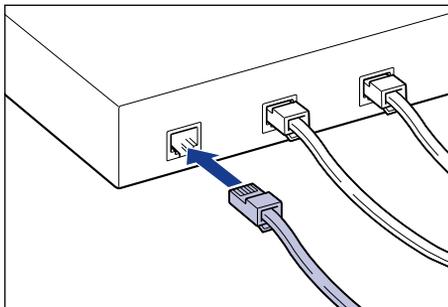
5. AXIS 1611 の上下を、保護板の取り付けに使用していた 2 本のネジで固定します。



6. ネットワークケーブルを AXIS 1611 のネットワークコネクタに接続します。

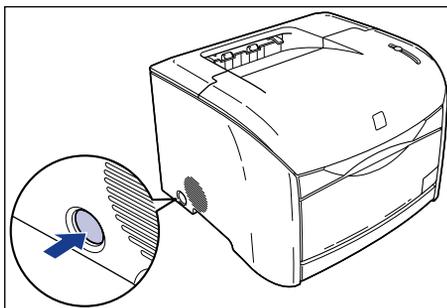


7. ネットワークケーブルの反対側をご利用のネットワークに接続します。

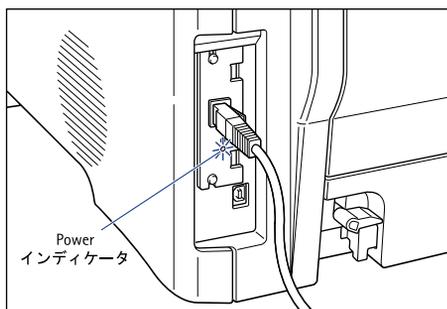


8. すべてのインターフェイスケーブルや電源コード、アース線を接続します。

9. 電源スイッチを押して、プリンタの電源をオンにします。



10. AXIS 1611 の Power インディケータが点灯していることを確認します。



手順2：IPアドレスを割り当てる

TCP/IP ネットワークとの通信を確立し、AXIS 1611 の内部 Web ページにアクセスするには、AXIS 1611 に有効な IP アドレスを割り当てる必要があります。

- ご利用のネットワーク上で DHCP サーバが動作している場合、AXIS 1611 はネットワークに接続されると自動的に IP アドレスを取得します。
- DHCP サーバを利用できない場合は、19 ページ「IP アドレスを設定する方法」を参考に、適切な方法を利用して AXIS 1611 に IP アドレスを割り当ててください。

始める前に

システム権限 DHCP を利用して IP アドレスを設定するには、Windows 2000、XP では Administrator の権限が必要になります。

MAC アドレス インストールを行うには、お使いの AXIS 1611 の MAC アドレスを知っている必要があります。MAC アドレスは、お使いの AXIS 1611 のシリアル番号を基にしています。

たとえば、00408C100086 というシリアル番号を持つ AXIS 1611 は、対応する MAC アドレス 00 40 8C 10 00 86 を持つこととなります。シリアル番号は、製品の底面ラベルに記載されています。

IP アドレス ARP を利用して IP アドレスを設定する場合は、ネットワーク管理者から未使用の IP アドレスを入手する必要があります。

重要： □ AXIS 1611 をインストールする際、以下の例で使用されている IP アドレスを利用しないでください。お使いの AXIS 1611 に IP アドレスを割り当てる前に、必ず、ネットワーク管理者に相談してください。

IP アドレスを
設定する方法

お使いのネットワーク環境により、以下のいずれかの方法を利用して IP アドレスを設定することができます。

方法	ネットワーク環境	参照
DHCP	Windows 98/Me/2000/XP	20 ページ
NetSpot Device Installer	Windows 98/Me/2000/XP	20 ページ
ARP	Windows 98/Me/2000/XP	24 ページ

- 注意 :** □ NetSpot Device Installer および ARP の方法は、単一のネットワークセグメント上でのみ動作します。つまり、ルータを越えて利用することはできません。

ホスト名を
IP アドレスに
関連付ける

ホスト名を利用する場合は、入手した IP アドレスに唯一のホスト名を関連付ける必要があります。お使いのシステム上で名前の関連付けを行う方法に関しては、お使いのシステムのマニュアルを参照したり、システム管理者に相談してください。

AXIS 1611 は、Windows NT ネットワークで DHCP を利用する際に推奨される WINS (Windows Internet Name Service) をサポートしています。

- 注意 :** □ ホスト名を IP アドレスに関連付けなくても、IP アドレスを設定する以下の方法を実行することができます。この場合、ホスト名が必要とされるところを単純に IP アドレスで置き換えます。

DHCP を利用する お使いのネットワーク上で DHCP サーバが動作している場合、AXIS 1611 はネットワークに接続されるとすぐに IP アドレスを受け取ります。

注意： □ WINS を利用している場合は、DHCP スコープに WINS サーバの IP アドレスを少なくとも一つ含める必要があります。AXIS 1611 は、IP アドレスを受け取るとすぐに、WINS サーバ上、ホスト名と IP アドレスを登録します。

NetSpot Device Installer を利用する NetSpot Device Installer は、ネットワーク上に接続されている Canon 製品のネットワークプロトコルを設定するためのユーティリティソフトウェアです。NetSpot Device Installer はご利用の CAPT プリンタに付属する CD-ROM に収録されています。

NetSpot Device Installer は、コンピュータにインストールせずに実行する、またコンピュータにインストールしてから実行するという 2 種類の方法が利用できます。用途に応じて、使い分けてください。

インストールせずに実行する 以下の手順にしたがって、NetSpot Device Installer を実行してください。

1. Windows 2000、XP 環境をご利用の場合は、Administrator のメンバーとしてコンピュータにログオンしてください。
2. CAPT プリンタに付属している CD-ROM を、コンピュータの CD-ROM ドライブに挿入します。
3. [マイコンピュータ] の CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックします。
4. NetSpot_Device_Installer¥Windows¥nsdi.exe をダブルクリックします。
5. NetSpot Device Installer が起動し、メイン画面が表示されます。

**コンピュータに
インストールする**

以下の手順にしたがって、NetSpot Device Installer をインストールしてください。

1. Windows 2000、XP 環境をご利用の場合は、Administrator のメンバーとしてコンピュータにログオンしてください。
2. CAPT プリンタに付属している CD-ROM を、コンピュータの CD-ROM ドライブに挿入します。
3. [マイコンピュータ] の CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックします。
4. NetSpot_Device_Installer¥Windows¥nsdisetup.exe をダブルクリックします。
5. 使用許諾契約が画面に表示されます。内容を確認したあと、[はい] をクリックします。
6. インストール先を指定したあと、[OK] をクリックします。NetSpot Device Installer のインストールが始まります。

注意： [スタートメニューに追加する] にチェックマークを付けると、Windows の [スタート] メニューに NetSpot Device Installer を追加できます。

7. インストールの終了を知らせるダイアログボックスが表示されます。[OK] をクリックしてインストール作業を終了してください。

IP アドレスを 設定する

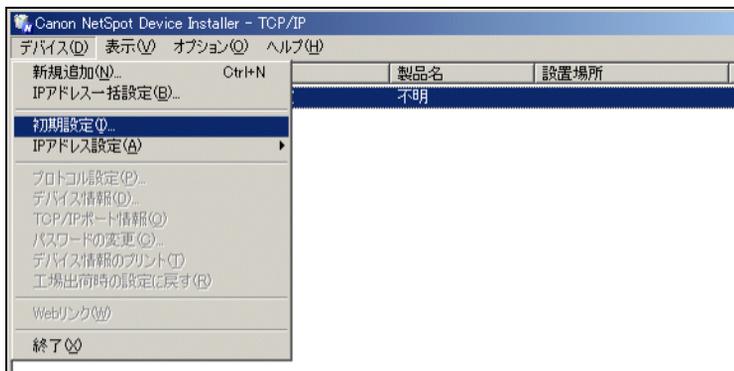
以下の手順にしたがって、NetSpot Device Installer を利用して IP アドレスを設定してください。

1. NetSpot Device Installer を起動します。メイン画面が開き、ネットワーク上のデバイスの検索を開始します。
2. デバイスリストで、[状態] が [未設定] となっていて、[デバイス名] に AXIS 1611 の MAC アドレスが表示されているデバイスを選択します。



注意： □ MACアドレスは、お使いのAXIS 1611の底面ラベルに記載されているシリアル番号に基づいています。

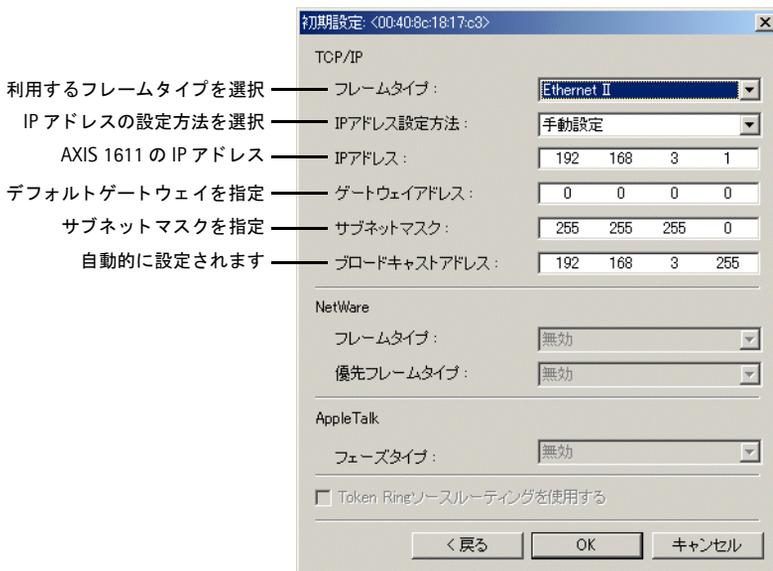
3. [デバイス] メニューで [初期設定] を選択します。



4. [初期設定] ダイアログボックスが表示されます。[製品タイプ] プルダウンメニューから **CAPT** プリンタ (例 : LASER SHOT LBP-2410 + AXIS 1611) を選択し、[次へ] をクリックします。



5. TCP/IP プロトコルを設定します。



注意：

- ご利用のネットワークにデフォルトルータがある場合は、ゲートウェイアドレスとサブネットマスクの値を入力してください。デフォルトルータがない場合は、ゲートウェイアドレスとサブネットマスクの値は両方とも 0000 に設定してください。ご利用の環境に、デフォルトルータがあるかどうかわからない場合も、ゲートウェイアドレスとサブネットマスクは両方とも 0000 に設定してください。
- [フレームタイプ] を [無効] に設定すると、TCP/IP ネットワーク上で AXIS 1611 が認識されなくなります。
- DHCP を選択した場合は、[IP アドレス]、[ゲートウェイアドレス]、[サブネットマスク]、[ブロードキャストアドレス] は入力できません。
- DHCP を利用できない場合は、[手動設定] に設定してください。

6. 設定が終了したら、[OK] をクリックします。

注意： □ 「デバイスをリセットしました。」と表示されたら、[OK] をクリックします。しばらくすると設定が有効になります。

7. [OK] をクリックします。プリンタのプロトコル設定が完了し、AXIS 1611 の IP アドレスが設定されます。

ARP を利用する 以下の手順にしたがって、ARP を利用して IP アドレスを設定してください。

1. DOS 窓 (MS-DOS プロンプト、コマンドプロンプト) を開きます。以下のコマンドを実行します。

```
arp -s <IP アドレス> <MAC アドレス>  
ping <IP アドレス>  
arp -d <IP アドレス>
```

例：

```
arp -s 192.168.0.191 00-40-8c-10-00-86  
ping 192.168.0.191  
arp -d 192.168.0.191
```

Windows 98、Me、2000、XP は、Reply from 192.168.0.191 ... のようなメッセージを返すはずですが、これにより、アドレスが設定され、通信が確立したことが分かります。

2. AXIS 1611 のデフォルトゲートウェイ、サブネットマスクは工場出荷状態で両方とも 0.0.0.0 に設定されています。手順 1. の設定が完了した時点でローカルネットワークから AXIS 1611 に対する TCP/IP 通信が可能になり、また、自動ルータ検知機能によりネットワークパケットがルータを越えてやって来たものであるかどうかを AXIS 1611 が自動的に検出することが可能となります。この機能は、デフォルトゲートウェイ、サブネットマスクが両方とも 0.0.0.0 に設定されている場合に動作します。ただし、ご利用のネットワーク環境によってはこの機能が適切に動作しない場合があります。そのような場合には、36 ページ「第4章 設定と管理」を参照し、デフォルトゲートウェイ、およびサブネットマスクに適切な値に設定するようにしてください。

- 注意：**
- 初めて ping コマンドを実行する際は、反応があるまでに通常よりも長く時間がかかるかもしれません。
 - arp -d コマンドを利用することにより、Windows 98、Me、2000、XP のキャッシュメモリから ARP テーブルの static エントリが削除されます。

手順3：AXIS CAPT Print Monitor を利用して AXIS CAPT Port をインストールする

AXIS CAPT Print Monitor とは

AXIS CAPT Print Monitor は、ネットワーク印刷を行うために開発された Windows コンポーネントです。AXIS CAPT Print Monitor により、ローカルプリンタポートと同じくらい簡単に AXIS 1611 を接続することができるようになります。また、AXIS CAPT Print Monitor は、一度インストールされると、システムの起動時に自動的に立ち上がるようになります。

印刷環境

AXIS CAPT Print Monitor は、TCP/IP および NetBIOS/NetBEUI 上の印刷をサポートします。この環境で印刷できるようにするため、お使いのクライアント PC 上で TCP/IP または NetBIOS/NetBEUI プロトコルが動作していることを確認してください。

- 注意：**
- AXIS 1611 の内部 Web ページにアクセスして、TCP/IP 印刷または NetBIOS/NetBEUI 印刷を無効にすることができます。[設定] ボタンをクリックし、[TCP/IP] または [NetBIOS/NetBEUI] リンクをクリックします。[オフ] をクリックしてプロトコルを無効にします。デフォルトの設定では、両方とも [オン] に設定されています。

ピアツーピア印刷を行うには、それぞれの PC 上に AXIS CAPT Print Monitor をインストールする必要があります。一度 AXIS CAPT Print Monitor をインストールすると、これにより、お使いの PC に直接接続されているかのようにすべてのネットワークプリンタにアクセスすることができるようになります。

- インストールする AXIS CAPT Print Monitor は、AXIS 1611 CD に収録されています。
1. AXIS 1611 CD を CD-ROM ドライブに挿入します。Web ブラウザが起動して、html ベースの [Home] ページが自動的に表示されます。
 2. 画面右側の日本の国旗をクリックして日本語表示に切り替えます。

注意！

- 日本語版 AXIS CAPT Print Monitor をインストールする場合は、html ページの表示を必ず日本語に切り替えてください。
3. 画面上部の [ソフトウェア] リンクをクリックし、[AXIS CAPT Print Monitor] リンクをクリックしてインストールを開始します。
 4. [ようこそ] ダイアログが表示されます。[次へ] をクリックしてください。
 5. インストール方法の選択画面が表示されます。「標準」が選択されていることを確認し、[次へ] をクリックします。
 6. [インストール] ボタンをクリックしてインストールを開始します。
 7. [インストールが正常に完了しました] ダイアログが表示されます。[閉じる] ボタンをクリックしてインストールを終了します。

AXIS CAPT Print Monitor を利用する

AXIS CAPT Print Monitor を利用したプリンタのインストール、および管理方法については、お使いのネットワークに適した手順を参照してください。

TCP/IP 印刷

- 28 ページ 「Windows 98/Me で AXIS CAPT Print Monitor を利用する」
- 30 ページ 「Windows 2000/XP で AXIS CAPT Print Monitor を利用する」

NetBIOS/NetBEUI 印刷

- 33 ページ 「Windows 98/Me で AXIS CAPT Print Monitor を利用する」
- 34 ページ 「Windows 2000 で AXIS CAPT Print Monitor を利用する」

TCP/IP を利用するプリンタをインストールする

Windows 98/Me で AXIS CAPT Print Monitor を利用する

以下の手順にしたがって、Windows 98/Me に TCP/IP Port を利用するプリンタをインストールしてください。

ローカルプリンタ ポート

1. AXIS CAPT Print Monitor をまだインストールしていない場合は、27 ページ「インストールする」の手順にしたがってインストールしてください。
2. プリンタの追加ウィザードを起動するため、[スタート] メニューから [設定] - [プリンタ] を選択し、[プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。
3. [次へ] をクリックした後、ローカルプリンタかネットワークプリンタのどちらかを選択するよう尋ねられます。AXIS 1611 は、ローカルプリンタポートとして振る舞うため、[ローカルプリンタ] を選択します。[次へ] をクリックします。
4. お使いのプリンタに適したプリンタドライバを選択します。[製造元] と [プリンタ] の一覧に利用したいプリンタドライバが表示された場合は、利用するプリンタドライバをクリックして反転表示させます。[次へ] をクリックし、手順 7. へ進んでください。
5. 利用したいプリンタドライバが一覧に表示されない場合は、[ディスク使用] ボタンをクリックします。プリンタに付属のプリンタドライバ CD を挿入し、適切なドライバを選択して [OK] をクリックします。
6. インストールしたいプリンタドライバを選択します。[次へ] をクリックします。
7. 使用する AXIS CAPT Port を選択し、[次へ] をクリックします。ポート名は、<名前>_TCP/IP. のように見えてきます。ここで <名前> は、AXIS に AXIS 1611 のシリアル番号の下 6 桁を続けたもので、たとえば、AXIS560B35_TCP/IP. のようになります。

注意： □ リモート TCP/IP Port をインストールする場合(リストに TCP/IP Port が表示されない場合など) は、LPT1 ポートを選択し、次の「リモートプリンタポート」の手順にしたがってください。

8. お使いのプリンタに対する適切な名前を入力します。[次へ] をクリックします。
9. テストページを印刷するかどうかを選択し、[完了] をクリックします。

リモートプリンタ ポート

1. 上の「ローカルプリンタポート」の手順にしたがって作成されたプリンタが、[プリンタ] フォルダに表示されます。作成したプリンタオブジェクトを右クリックし、ショートカットメニューから [プロパティ] を選択します。
2. [詳細] タブを選択し、[ポートの追加] をクリックしてポートの追加画面を開きます。
3. [その他] をクリックします。[AXIS CAPT Port] を選択し、[OK] をクリックします。
4. 印刷に利用するプロトコルとして TCP/IP を選択し、[OK] をクリックします。
5. お使いの AXIS 1611 の IP アドレス / ホスト名を入力し、[追加] をクリックします。
6. ポートがリストに追加され、反転表示されます。[OK] をクリックしてプリンタポートダイアログに戻り、[閉じる] をクリックします。

注意： □ **AXIS CAPT Port を設定する**
異なるサブネット上にある AXIS 1611 の IP アドレスまたはホスト名を変更した場合、[AXIS CAPT Port の設定] ダイアログで新しい IP アドレスまたはホスト名を入力してください。

- [AXIS CAPT Port の設定] ダイアログは、AXIS 1611 の変更前の IP アドレスまたはホスト名を表示します。新しい IP アドレスまたはホスト名を入力し、[OK] をクリックしてください。

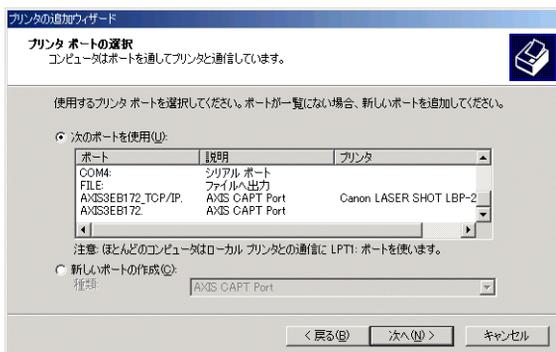
Windows 2000/XP で AXIS CAPT Print Monitor を利用する

以下の手順にしたがって、Windows 2000/XP に TCP/IP Port を利用
するプリンタをインストールしてください。

1. AXIS CAPT Print Monitor をまだインストールしていない場合は、27 ページ「インストールする」の手順にしたがってインストールしてください。
2. プリンタの追加ウィザードを起動するため、[スタート] メニューから [設定] - [プリンタ] を選択し、[プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。Windows XP の場合は、[スタート] メニューから [プリンタと FAX] を選択し、[プリンタのインストール] をクリックします。
3. [このコンピュータ / ローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

注意！

- [プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする] のチェックが外れていることを確認してください。
4. 使用する AXIS CAPT Port が [利用可能なポート] リストに表示された場合は、使用する CAPT Port を選択して [次へ] をクリックし、手順 7. へ進んでください。



リストに表示されない場合は、[ポートの追加 / 新しいポートの作成] をクリックします。ドロップダウンリストから [AXIS CAPT Port] を選択し、[次へ] をクリックします。

5. 印刷に利用するプロトコルとして TCP/IP を選択し、[OK] をクリックします。

6. [AXIS TCP/IP CAPT Port の追加] ダイアログで利用する AXIS 1611 を選択します。ポート名は、<名前>_TCP/IP. のように見えてきます。<名前> は、「AXIS」に AXIS 1611 のシリアル番号の下 6 桁を続けたもので、たとえば、AXIS560B35_TCP/IP. のようになります。ポート名の右側には、AXIS 1611 に割り当てられた IP アドレスが表示されます。[OK] をクリックします。



重要： □ プリンタを追加しようとしているコンピュータと異なるサブネット上に AXIS 1611 が接続されている場合、[AXIS TCP/IP CAPT Port の追加] ダイアログのリストにその AXIS 1611 は表示されません。ダイアログの下部に表示されるフィールドに、利用する AXIS 1611 の IP アドレス（またはホスト名）を入力し、[追加] ボタンをクリックしてください。

7. お使いのプリンタに適したプリンタドライバを選択します。[製造元] と [プリンタ] の一覧に利用したいプリンタドライバが表示された場合は、利用するプリンタドライバをクリックして反転表示させます。[次へ] をクリックし、手順 10. へ進んでください。
8. 利用したいプリンタドライバが一覧に表示されない場合は、[ディスク使用] ボタンをクリックします。プリンタに付属の CD-ROM を挿入し、適切なドライブを選択して [OK] をクリックします。
9. インストールしたいプリンタドライバを選択します。[次へ] をクリックします。
10. お使いのプリンタに対する適切な名前を入力します。[次へ] をクリックします。
11. プリンタをネットワーク上の他のユーザと共有するかどうかを選択し、[次へ] をクリックします。

12. テストページを印刷するかどうかを選択し、[次へ] をクリックします。
13. [完了] をクリックします。

注意： □ **AXIS CAPT Port を設定する**

異なるサブネット上にある AXIS 1611 の IP アドレスまたはホスト名を変更した場合、[AXIS CAPT Port の設定] ダイアログで新しい IP アドレスまたはホスト名を入力してください。

- [AXIS CAPT Port の設定] ダイアログは、AXIS 1611 の変更前の IP アドレスまたはホスト名を表示します。新しい IP アドレスまたはホスト名を入力し、[OK] をクリックしてください。

NetBIOS/NetBEUI を利用するプリンタをインストールする

Windows 98/Me で AXIS CAPT Print Monitor を利用する

以下の手順にしたがって、Windows 98/Me に NetBIOS/NetBEUI Port を利用するプリンタをインストールしてください。

1. AXIS CAPT Print Monitor をまだインストールしていない場合は、27 ページ「インストールする」の手順にしたがってインストールしてください。
2. プリンタの追加ウィザードを起動するため、[スタート] メニューから [設定] - [プリンタ] を選択し、[プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。
3. [次へ] をクリックした後、ローカルプリンタかネットワークプリンタのどちらかを選択するよう尋ねられます。AXIS 1611 は、ローカルプリンタポートとして振る舞うため、[ローカルプリンタ] を選択します。[次へ] をクリックします。
4. お使いのプリンタに適したプリンタドライバを選択します。[製造元] と [プリンタ] の一覧に利用したいプリンタドライバが表示された場合は、利用するプリンタドライバをクリックして反転表示させます。[次へ] をクリックし、手順 8. へ進んでください。
5. 利用したいプリンタドライバが一覧に表示されない場合は、[ディスク使用] ボタンをクリックします。プリンタに付属のプリンタドライバ CD を挿入し、適切なドライブを選択して [OK] をクリックします。
6. インストールしたいプリンタドライバを選択します。[次へ] をクリックします。
7. [利用できるポート] から使用する AXIS CAPT Port を選択し、[次へ] をクリックします。
注意：ポート名は、デフォルトで「AXIS」に AXIS 1611 のシリアル番号の下 6 桁を続けたものになります。たとえば、AXIS100086. のようになります。
8. お使いのプリンタに対する適切な名前を入力します。[次へ] をクリックします。
9. テストページを印刷するかどうかを選択し、[完了] をクリックします。

Windows 2000 で AXIS CAPT Print Monitor を利用する

以下の手順にしたがって、Windows 2000 に NetBIOS/NetBEUI Port を利用するプリンタをインストールしてください。

1. AXIS CAPT Print Monitor をまだインストールしていない場合は、27 ページ「インストールする」の手順にしたがってインストールしてください。
2. プリンタの追加ウィザードを起動するため、[スタート] メニューから [設定] - [プリンタ] を選択し、[プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。
3. [このコンピュータ / ローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。
4. 使用する AXIS CAPT Port が [利用可能なポート] リストに表示された場合は、使用する AXIS CAPT Port を選択して [次へ] をクリックし、手順 8. へ進んでください。リストに表示されない場合は、[ポートの追加 / 新しいポートの作成] をクリックします。ドロップダウンリストから [AXIS CAPT Port] を選択し、[次へ] をクリックします。
5. 印刷に使用するプロトコルとして NetBIOS/NetBEUI を選択し、[OK] をクリックします。
6. 使用する AXIS CAPT Port を選択し、[OK] をクリックします。ポート名は、<名前> のように見えてきます。ここで <名前> は、「AXIS」に AXIS 1611 のシリアル番号の下 6 桁を続けたもので、たとえば、AXIS100086. のようになります。
7. ウィザードに戻り、[利用可能なポート] リストから使用する AXIS CAPT Port を選択し、[次へ] をクリックします。
8. お使いのプリンタに適したプリンタドライバを選択します。[製造元] と [プリンタ] の一覧に利用したいプリンタドライバが表示された場合は、利用するプリンタドライバをクリックして反転表示させます。[次へ] をクリックし、手順 11. へ進んでください。
9. 利用したいプリンタドライバが一覧に表示されない場合は、[ディスク使用] ボタンをクリックします。プリンタに付属のプリンタドライバ CD を挿入し、適切なドライブを選択して [OK] をクリックします。

10. インストールしたいプリンタドライバを選択します。[次へ] をクリックします。
11. お使いのプリンタに対する適切な名前を入力します。[次へ] をクリックします。
12. プリンタをネットワーク上の他のユーザと共有するかどうかを選択し、[次へ] をクリックします。
13. テストページを印刷するかどうかを選択し、[次へ] をクリックします。
14. [完了] をクリックします。

第4章 設定と管理

AXIS 1611 がサポートする設定・管理ツールは、以下のことを可能にします。

- AXIS 1611 のパラメータを変更する、つまり、*config* ファイルを編集する
- プリントジョブに関する拡張情報を入手する
- プリンタポートのステータスを入手する
- お使いのプリンタを監視する
- AXIS 1611 を再起動する
- AXIS 1611 のファームウェアをアップグレードする（詳しくは、48 ページ「ソフトウェアをアップグレードする」を参照）

設定の概要

以下の表に、TCP/IP を利用してお使いの AXIS 1611 を設定・管理する方法を示します。

ネットワークプロトコル	設定・管理の方法
TCP/IP	<ul style="list-style-type: none">• Web ブラウザ - 37 ページ• NetSpot Device Installer - 45 ページ• FTP - 40 ページ• SNMP - 43 ページ

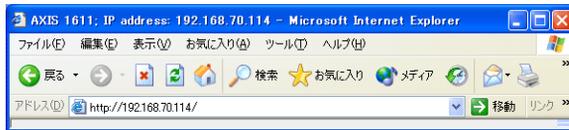
Web ブラウザを利用する

18 ページ「手順 2 : IP アドレスを割り当てる」で説明されている手順にしたがって AXIS 1611 に IP アドレスを設定すれば、標準的な Web ブラウザから AXIS 1611 の内部 Web ページにアクセスできるようになります。

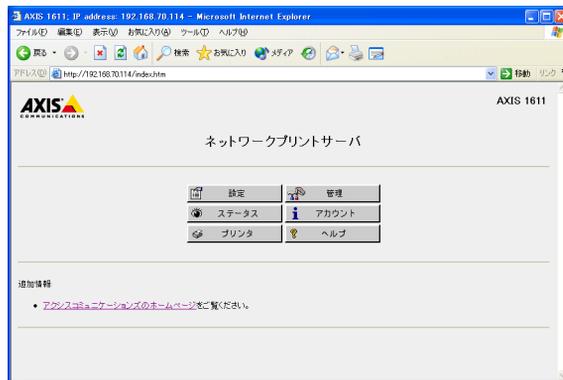
Web ページを アクセスする

以下の手順にしたがって、AXIS 1611 の内部ホームページにアクセスしてください。以下の例で利用するブラウザは、Internet Explorer 6.0 です。

1. Web ブラウザを起動します。
2. Web ブラウザの [場所 / アドレス] フィールドに、AXIS 1611 の IP アドレスまたはホスト名を入力します。



3. AXIS 1611 の内部 Web ページが現れます。



AXIS 1611 の内部 Web ページ

Web インタフェース サービス

以下のサービスへのリンクが、AXIS 1611 の内部 Web ページから利用できます。

- 設定
- 管理
- ステータス
- アカウント
- プリンタ
- ヘルプ
- Axis のホームページ

概要



設定

設定ページからは、以下のことを行うことができます。

- 設定パラメータを変更する。
- root 用のパスワードを変更して内部 Web ページへのアクセスをパスワードで保護する。デフォルトのユーザ名は root、パスワードは pass に設定されています。
- AXIS 1611 のパラメータリストを確認する。
- 利用可能なネットワークプロトコルを有効・無効にしたり、適切な設定ページからネットワークプロトコルの動作を変更する。
- ネットワークスピードを設定する。

- 注意：**
- デフォルトのユーザ名 (root) とパスワード (pass) を利用していない場合は、[設定] や [管理] ボタンをクリックした時に、ユーザ名とパスワードを入力するよう尋ねられます。
 - ネットワークの設定を行う際は、ネットワーク管理者に相談するようにしてください。



管理

管理ページからは、AXIS 1611 を再起動したり、パラメータを工場出荷時のデフォルト値に設定することができます。また、お使いの AXIS 1611 の基本的な情報、たとえば、シリアル番号、ハードウェアアドレス (MAC アドレス)、現在の製品ソフトウェア (ファームウェア) のバージョン等を見ることができます。

 ステータス

ステータスページからは、接続されたプリンタのポートのステータス、たとえば、個々のプリントジョブの印刷されたバイト数等を見ることができます。

 アカウント

アカウントページは、ユーザ、プロトコル、ファイルの大きさ、経過時間を含む、プリントジョブの記録を管理・表示します。

 プリンタ

プリンタページは、プリンタのモデルを含む、AXIS 1611 に接続されたプリンタの現在のステータスや管理情報を表示します。

 ヘルプ

ヘルプページは、AXIS 1611 の内部 Web ページ経由で実行することができる設定・管理作業の短い説明を含んでいます。

FTP を利用する

お使いのAXIS 1611にIPアドレスを設定すれば、FTP(File Transport Protocol)を利用してAXIS 1611のパラメータ設定を変更することができます。

config ファイルを 編集する

以下の手順にしたがって、FTPを利用して *config* ファイルを編集してください。

1. DOS 窓 (MS-DOS プロンプト、コマンドプロンプト) で、以下を入力することにより AXIS 1611 にログインします。
`ftp <ホスト名>、あるいは、ftp <IPアドレス>`
2. ユーザ ID とパスワードを入力します (デフォルトでは、root と pass です)。
3. 以下を入力することによりお使いのホストに *config* ファイルを転送します。
`get config`
4. お好きなテキストエディタを利用して *config* ファイルを編集します。
5. 以下を入力することにより AXIS 1611 に *config* ファイルを保存します。
`put config CONFIG`

注意： □ 送り先のファイルは大文字 (CONFIG) で指定することが重要です。さもなければ、編集は一時的なものとなり、一度 AXIS 1611 の電源を落とすと消えてしまいます。

次の例は、DOS 窓 (MS-DOS プロンプト、コマンドプロンプト) から FTP を利用してお使いのホストに *config* ファイルを転送し、AXIS 1611 に編集後のファイルを保存する方法を示しています。

例 :

```

> ftp npserver
connected to npserver.
220 AXIS 1611 FTP Print Server v5.91 Jan 23 2003
ready.
Name (npserver:thomas): root
331 User name ok, need password
Password: pass (見えません)
230 User logged in
ftp> get config
200 PORT command successful.
150 Opening data connection for config
(192,36,253,4,13,223), (mode ascii).
226 Transfer complete.
8588 bytes received in 0.24 seconds (35.63 kbytes/s)
(この間に config ファイルを編集)
ftp> put config CONFIG
200 PORT command successful.
150 Opening data connection for CONFIG
(192,36,253,4,13,223), (mode ascii).
226 Transfer complete.
8588 bytes received in 0.45 seconds (19.04 kbytes/s)
ftp> bye
221 Goodbye.
>

```

ステータスファイル を見る

ステータスファイルは、プリンタの現在のステータスを示します。以下の手順にしたがって、FTP を利用してステータスファイルを確認してください。

1. DOS 窓 (MS-DOS プロンプト、コマンドプロンプト) で以下を入力することにより AXIS 1611 にログインします。
`ftp <ホスト名>、あるいは、ftp <IP アドレス>`
2. ユーザ ID とパスワードを入力します。(デフォルトでは、root と pass です)。
3. 以下を入力することによりお使いのホストにステータスファイルを送信します。
`get status`
4. お好きなテキストエディタを利用してステータスファイルを見ます。

アカウントファイル を見る

アカウントファイルは、最近の10個のプリントジョブに関するデータを含んでいます。内部ジョブ番号、ジョブを発行したユーザ、使用されたプロトコル、現在のステータス (完了 (C)、オフライン (O)、印刷中 (P))、印刷されたバイト数、経過時間とオフライン時間を示します。

以下の手順にしたがって、FTP を利用してアカウントファイルを確認してください。

1. DOS 窓 (MS-DOS プロンプト、コマンドプロンプト) で以下を入力することにより AXIS 1611 にログインします。
`ftp <ホスト名>、あるいは、ftp <IP アドレス>`
2. ユーザ ID とパスワードを入力します。(デフォルトでは、root と pass です)。
3. 以下を入力することによりお使いのホストにアカウントファイルを送信します。
`get account`
4. お好きなテキストエディタを利用してアカウントファイルを見ます。

FTP のヘルプ

上の FTP の手順 2 の後で `help` と入力することにより、利用可能なコマンドのリストが表示されます。

SNMP を利用する

AXIS 1611 のリモート監視・設定のために、SNMP (Simple Network Management Protocol) を利用することができます。プリントサーバにとって主な機能がすべてサポートされます。

一般的な情報

SNMP とは、プロトコル、データベース構造の仕様、データオブジェクトの集合を含むネットワーク管理のための標準の集合を指します。AXIS 1611 の SNMP の実装は、TCP/IP 環境で動作します。

管理は、お使いのネットワーク上のホストで動作する SNMP マネージャで行われます。SNMP マネージャは、一つ、あるいは、複数のオブジェクトへの参照であるメッセージを利用してネットワーク機器と通信をします。

メッセージは、機器に対する問い合わせや指示であったり、機器の特定の事象を引き金とする警報であったりします。オブジェクトは、MIB (Management Information Base) と呼ばれるデータベースに含まれます。MIB-II が標準的なデータベースです。

AXIS 1611 は、以下の MIB をサポートします。

- MIB-II の関連する部分
- AXIS MIB (プライベートエンタープライズ MIB)
- ホストリソース MIB の関連する部分
- プリンタ MIB の関連する部分
- Canon MIB の関連する部分

AXIS MIB

AXIS 1611 の SNMP サポートを十分に利用するために、AXIS MIB のようなプライベートエンタープライズ MIB をインストールできる SNMP マネージャを利用する必要があります。

AXIS MIB は、以下のように分類できる多くのオブジェクトを含んでいます。

- **メニューオブジェクト** - SNMP マネージャから AXIS 1611 の設定を見たり変更したりするために利用されます。50 ページ「パラメータリスト」を参照してください。
- **プリンタステータスオブジェクトと製品の管理オブジェクト** - AXIS 1611 のプリントジョブを監視したり、パラメータを恒久的に保存するために利用されます。
- **トラップオブジェクト** - 色々なエラー状態での警報のために利用されます。

技術的な詳細は、任意のテキストエディタを利用して MIB ファイル (*axis.mib*) をご覧ください。

工場出荷時のデフォルト設定に戻す

以下の手順にしたがって、AXIS 1611 を工場出荷時のデフォルト設定にリセットしてください。

重要 : □ IP アドレス (INT_ADDR.) と DHCP を使うか否か (DHCP_ENB.) 以外のすべてのパラメータはリセットされます。これらのパラメータを変更したい場合は、36 ページ「設定の概要」で示されているいずれかの方法を利用してください。

内部 Web ページを利用する

1. AXIS 1611 の内部 Web ページを開き、[管理] ボタンをクリックします。
2. [デフォルト設定] ボタンをクリックし、表示される画面にしたがって工場出荷時のデフォルト設定に変更してください。

NetSpot Device Installer を利用する

1. NetSpot Device Installer をまだインストールしていない場合は、CAPT プリンタに付属する CD-ROM からインストールを行ってください。
2. NetSpot Device Installer のメイン画面で、リセットするデバイスをクリックして選択します。
3. [デバイス] メニューから、[工場出荷時の設定に戻す] を選択します。

これで、AXIS 1611 は工場出荷時のデフォルト設定にリセットされました。

ハードウェア リセットを行う

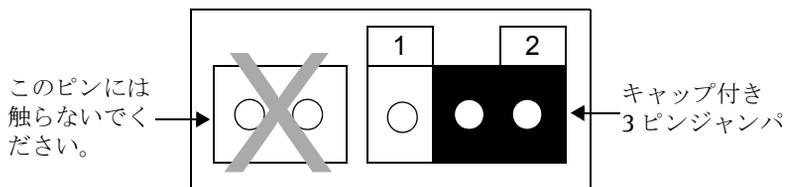
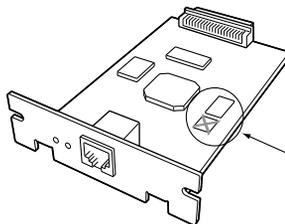
AXIS 1611 の内部 Web ページにアクセスできない場合は、以下の手順にしたがってハードウェアリセットを行ってください。

注意！

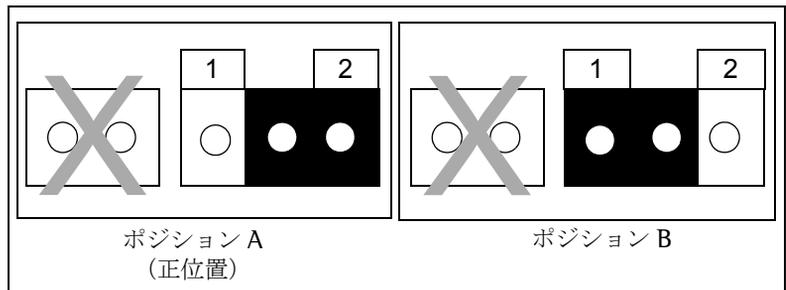
□ AXIS 1611 を取り扱う際は、以下の注意事項にしたがってください。

- AXIS 1611 の取り扱いには注意してください。ボードの角や、部品の鋭利な部分に触れると、けがの原因になることがあります。
- AXIS 1611 には静電気に敏感な部品などが使用されています。静電気による破損を防止するために、取り扱いに当たっては次のことをお守りください。
 - 作業中に、ディスプレイなどの静電気を発生しやすいものに触れないでください。
 - AXIS 1611 の部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。一度室内の金属部分に手を触れ、体の静電気を逃がしてから作業をしてください。
 - AXIS 1611 は取り付ける直前まで保護袋から取り出さないでください。また、保護袋は AXIS 1611 を取り外すときに必要になります。捨てないで保管しておいてください。

1. プリンタの電源をオフにします。
2. AXIS 1611 のネットワークコネクタからネットワークケーブルを外します。
3. AXIS 1611 を固定している 2 本のネジを外します。
4. AXIS 1611 をスロットから引き出します。AXIS 1611 の上面にある、キャップのついた 3 ピンジャンパを確認します。



5. ポジション A のキャップを外し、ポジション B の位置に取り付けます。



6. AXIS 1611 を拡張ボードスロットに差し込みます。AXIS 1611 のプリンタ接続コネクタを、拡張ボードスロット内部のコネクタに確実に押し込んでください。
 7. プリンタの電源をオンにします。
 8. 約 30 秒間、そのまま待ちます。
 9. プリンタの電源をオフにします。
 10. AXIS 1611 を拡張ボードスロットから引き出します。
 11. ポジション B のキャップを外し、ポジション A の位置に戻します。
 12. AXIS 1611 を拡張ボードスロットに差し込みます。AXIS 1611 のプリンタ接続コネクタを、拡張ボードスロット内部のコネクタに確実に押し込んでください。
 13. AXIS 1611 の上下を 2 本のネジで固定します。
 14. ネットワークケーブルを AXIS 1611 のネットワークコネクタに接続します。
 15. プリンタの電源をオンにします。
- これで、AXIS 1611 は工場出荷時のデフォルト設定にリセットされました。

第5章 ソフトウェアをアップグレードする

TCP/IP 上の FTP を利用して AXIS 1611 のフラッシュメモリをアップグレードすることができます。

FTP を利用してアップグレードする

FTP を利用してネットワーク経由でアップグレードを行うには、AXIS 1611 の新しい製品ソフトウェアのファイルが必要になります。このファイルの名前は、製品_バージョン .bin という形式をしています。たとえば、ソフトウェアバージョン 5.91 の場合は、1611_591.bin となります。

新しいファイルは、Axis のホームページから入手することができます (<http://www.axiscom.co.jp/>)。

注意： □ このアップグレード方法を利用できるようにするには、AXIS 1611 に IP アドレスを割り当てておく必要があります。

以下の手順にしたがって、AXIS 1611 をアップグレードしてください。

1. DOS 窓 (MS-DOS プロンプト、コマンドプロンプト) を開きます。
2. cd コマンドを利用して、新しいファームウェアが保存されているディレクトリに移動します。
3. 以下のコマンドを利用して AXIS 1611 にログインします。

```
ftp <ホスト名>、あるいは、ftp <IP アドレス>
```

4. ユーザ ID とパスワードを入力します。

```
デフォルトのユーザ ID : root
```

```
デフォルトのパスワード : pass
```

5. 以下のコマンドを利用してバイナリ転送モードに移行します。
binary

6. 以下のコマンドを入力します。

```
put <ソフトウェア名> flash
```

<ソフトウェア名>は、AXIS 1611 の新しい製品ソフトウェアの名前、たとえば 1611_591.bin です。

7. フラッシュローディングの作業が終わるのを待ちます。これには、通常、1分程かかります。AXIS 1611 は、新しい製品ソフトウェアを利用して自動的に再起動します。
8. お使いの FTP のバージョンにより、quit、bye、exit コマンドを利用してログアウトします。

- 注意：**
- ❑ アップグレード処理に失敗した場合は、上に示した操作を繰り返してください。
 - ❑ アップグレードが失敗した後、AXIS 1611 との接続が切れた場合は、接続を回復させるために AXIS 1611 を再起動してください。
 - ❑ Network インディケータが 0.5 秒間隔で点滅する場合は、AXIS 1611 はプリントジョブを処理することができません。この状態から抜けるには、上に示した操作を繰り返す必要があります。

付録 A パラメータリスト

以下の表で、左側の列は *config* ファイル中でのパラメータの名前とそのデフォルト値を示し、右側の列は内部 Web ページでのパラメータの名前を示します。

AXIS 1611 のパラメータリストは、AXIS 1611 の内部 Web ページを利用して表示することができます。パラメータの変更については、36 ページ「設定と管理」を参照してください。

注意： パスワードパラメータ (ROOT_PWD.) は、*root*を利用して AXIS 1611 にログインした時のみ表示されます。

--- GENERAL MENU	
NETWORK_SPEED.:	AUTO_SENSE AUTO_SENSE, 10_HALF_DX, 100_HALF_DX (ネットワークのスピード: 自動検知、10Mbps 半二重、100Mbps 半二重)
PS_NAME. :	AXIS100086 Print Server Name (プリントサーバ名: AXIS にシリアル番号の下 6 桁を続けたもの)
ROOT_PWD. :	pass Root Password (root のパスワード)
SYS_LOC. :	System Location (システムの場所)
SYS_CONT. :	System Contact (システムのコンタクト先)
--- TCP/IP MENU	
TCP_ENB. :	YES TCP/IP printing enabled (TCP/IP 印刷の有効・無効)
INT_ADDR. :	192 168 0 90 Internet Address (IP アドレス)
DEF_ROUT. :	0 0 0 0 Default Router Address (デフォルトゲートウェイ) (ルータがない時は 0.0.0.0)
NET_MASK. :	0 0 0 0 Net Mask (サブネットマスク) (たとえば、クラス C では 255.255.255.0、自動検知の時は 0.0.0.0)
DHCP_ENB. :	YES DHCP Enabled (DHCP を使うか否か)
BOOTP_ENB. :	YES BOOTP Enabled (BOOTP を使うか否か)
RARP_ENB. :	YES RARP Enabled (RARP を使うか否か)
WINS_ENB. :	YES WINS Enabled (WINS を使うか否か)
WINS_ADDR1. :	0 0 0 0 Primary WINS server Address (プライマリ WINS サーバアドレス)
NET_SCOPE ID. :	NET Scope ID (WINS の名前登録とともに利用される NetBIOS スコープの定義)
--- SNMP MENU	
SYS_NAME. :	System Name (システムの名前)
--- NetBIOS/NetBEUI Menu	
LSLM_ENB. :	YES NetBIOS/NetBEUI printing enabled (NetBIOS/NetBEUI 印刷の有効・無効)

付録 B 技術仕様

サポートする システム

Microsoft Windows : Windows 98、Me、2000、XP

Web ブラウザ : Netscape Navigator 4.7 以降、Microsoft Internet Explorer 4.0 以降

サポートする 印刷プロトコル

Windows : TCP/IP
NetBIOS/NetBEUI (Windows XP を除く)

サポートする管理 プロトコル

Windows : TCP/IP、NetBIOS/NetBEUI
その他 TCP/IP 関連
プロトコル : FTP、BOOTP、ARP、RARP、DHCP、ICMP、IGMP、TCP、IP、UDP、
HTTP、SNMP

ネットワーク管理 SNMP-MIB II 準拠 (UDP/IP 上)、プライベートエンタープライズ
MIB、ホストリソース MIB、プリンタ MIB、Canon MIB を含む。

ハードウェア 32 ビット 100 MHz RISC コントローラ
1M バイトフラッシュメモリ、8M バイト SDRAM

論理ネットワーク
接続 サポートするプロトコルの任意の組み合わせで同時に動作可能。
IEEE802.2、IEEE802.3、SNAP、Ethernet II フレームタイプを同時
に利用可能。

物理ネットワーク 接続

- 10BASE-T :** UTP カテゴリ 3、4、5 ケーブル（両端に RJ45 コネクタが付いたシールドなしより対線）、または STP カテゴリ 3、4、5 ケーブル（両端に RJ45 コネクタが付いたシールドありより対線）。
- 100BASE-TX :** UTP カテゴリ 5 ケーブル（両端に RJ45 コネクタが付いたシールドなしより対線）、または STP カテゴリ 5 ケーブル（両端に RJ45 コネクタが付いたシールドありより対線）。

セキュリティ

管理者パスワードにより設定変更を保護。

デフォルトユーザ ID : root

デフォルトパスワード : pass

プリンタ インターフェイス

IEEE 1284 準拠高速パラレルポート一つ、52 ピンセントロニクスコネクタ。持続スループットは 100BASE-TX で 2M バイト / 秒まで。ECP をサポート。

フロントパネル

LED インディケータ二つ (Power、Network)

消費電力

3.3 VDC で最大 400mA

寸法

高さ×横幅×奥行き

27.6 mm × 126.5 mm × 75 mm

重量

70 g

操作環境

温度 : 5 ~ 40° C

湿度 : 20 ~ 80 % (結露不可)

すべての仕様は、予告なしに変更されることがあります。

付録 C 用語集

BOOTP BOOTP Protocol。ホストの IP アドレス等のスタートアップ情報を設定するために利用する TCP/IP プロトコルです。UNIX でのみ利用できます。BOOTP を利用するには、お使いのシステム上、BOOTP デーモンが必要になります。BOOTP デーモンに対して要求が行われると、ブートテーブル中、目的のホストの MAC アドレスに一致するエントリが検索されます。エントリが見つかると、そのホストの IP アドレスが設定されます。

config ファイル プリントサーバのメモリ内にあり、プリントサーバの機能を決定するすべてのパラメータを保持しているファイルです。config ファイルを編集する（パラメータ設定を変更する）ことにより、お使いのネットワークでの印刷の必要性に合わせてプリントサーバを設定することができます。

DHCP Dynamic Host Configuration Protocol。DHCP は、中央のプール領域から一時的な IP アドレスを自動的に割り当てることができます。選択された DHCP サーバは、要求を行ったホストに未使用の IP アドレスを自動的に割り当て、設定します。また、その IP アドレスがどのくらいの期間有効であるかということ定義する確認データも提供します。

FTP File Transfer Protocol。ネットワーク経由でファイルを転送するために利用する TCP/IP プロトコルです。

HTML Hypertext Markup Language。WWW (World Wide Web) ページやその他のハイパーテキストドキュメントを作成するために利用する標準的なハイパーテキスト言語です。

HTTP Hypertext Transfer Protocol。Web ベースの通信のための TCP/IP プロトコルです。

IP Internet Protocol。IP アドレスを基に、外に出て行くメッセージをルーティングし、中に入って来るメッセージを認識することによりパケット転送を統制するセッション層の TCP/IP プロトコルです。

LED Light Emitting Diode。発光ダイオードのことです。

- MIB** Management Information Base。ネットワーク設定を監視したり、変更するためにSNMP等が利用するネットワーク構成情報のデータベースです。
- RISC** Reduced Instruction Set Computing。限られた数しかアセンブリ言語命令を持たないプロセッサです。
- SNMP** Simple Network Management Protocol。ネットワーク上のホストや機器を管理したり、監視するためのTCP/IPプロトコルです。
- TCP** Transmission Control Protocol。TCP/IPプロトコルスタック中で利用されるコネクション指向のトランスポートレベルプロトコルです。
- TFTP** Trivial File Transport Protocol。FTPプロトコルの簡易版です。
- URL** Uniform Resource Locator。インターネット上で公に利用可能な情報の場所を指定する方法です。
- WINS** Windows Internet Name Service。動的に割り当てられたIPアドレスにNetBIOS名をマップするNetBIOSネームサーバです。
- ウィザード** 作業を自動化するためにダイアログを通してユーザを支援する特別な仕組みです。ウィザードは、複雑で経験を必要とする作業を遂行するのを手助けします。経験を持ったユーザに対しても、操作を速やかに行うよう手助けすることができます。
- ファームウェア** プリントサーバの機能を決定するソフトウェアです。
- フラッシュメモリ** プリントサーバの製品ソフトウェア（ファームウェア）は、フラッシュメモリ中に格納されます。フラッシュメモリは、シリコンチップで供給され、その他のROMデバイスと同様、電源が落とされた後もデータの内容を保持します。しかし、フラッシュメモリはユニークで、そのデータを消去し、書き直すことができます。これは、何も部品を交換することなく、新しい製品ソフトウェアがリリースされたら、すぐにそれをインストールすることができるということを意味します。新しい製品ソフトウェアは、単純に、ネットワーク経由でプリントサーバにローディングすることができます。

付録 D 保証とサポートについて

保証

AXIS 1611 は、お買い上げ頂いてから一年間、センドバックによる無償保証が付いております。ただし、製品に付属の「お客様登録カード」をお送り頂いた方みのサポートとなります。また、有償で保証期間を一年間だけ延長することができます。詳しくは、お買い上げの販売店にご連絡ください。なお、保証期間終了後の故障に関しては、実費負担となります。

技術サポート

Axis 製品に関する技術的なご質問、および保守に関するお問い合わせは、Axis 技術サポートセンターまでご連絡ください。また、弊社ホームページにおいて製品情報、FAQ/ 参考資料、マニュアル等を公開しています。お問い合わせをいただく前に、是非弊社ホームページ (<http://www.axiscom.co.jp/>) をご覧ください。

営業時間：月～金（土日、祝・祭日を除く）
9:00 ～ 17:00（12:30 ～ 13:30 を除く）
TEL: 03-5531-8044
FAX: 03-5531-8042
E-mail: info@axiscom.co.jp

お問い合わせいただく場合は、事前に以下の事項についてご確認ください。また、メールでのお問い合わせについては、回答までにお時間をいただく場合がございます。どうぞご了承ください。

- 製品名
- 製品のバージョン
- ご使用のコンピュータ名、およびオペレーティングシステム
- ネットワーク環境、および使用プロトコル
- 現象（具体的なエラーメッセージなど）
- その他、気付いた点

索引

A

AXIS CAPT Port の設定 29, 32

AXIS CAPT Print Monitor 26

AXIS MIB 44

C

config ファイル 36

E

ETRAX 100LX 9

F

FTP 40

I

IP アドレスの割り当て

ARP 24

DHCP 20

M

MAC アドレス 12, 18

N

NetBIOS/NetBEUI 印刷

Windows 2000 34

Windows 98/Me 33

NetSpot Device Installer 20

Network インディケータ 12

P

Power インディケータ 12

T

TCP/IP 印刷

Windows 2000/XP 30

Windows 98/Me 28

W

WINS 19, 20

あ

アカウントファイル 42

アップグレード 48

こ

工場出荷時のデフォルト設定 38, 45

さ

再起動 38

サポートするプリンタ 7

し

シリアル番号 12, 14

す

ステータスファイル 42

せ

設定の変更方法

FTP 40

SNMP 43

Web ブラウザ 37

ね

ネットワークコネクタ 11

は

パラメータリスト 50

ふ

物理コネクタの説明 11

プリンタ接続コネクタ 11

ほ

ホスト名 19

り

リモートプリンタポート 29